

3日目 8月7日(月)

9:00- 学生企画「夢を形に ～未来予想図を作ろう～」発表会
描いた未来を信じてみよう!



11:10- 学生企画「花が咲く」ラップアップ
色とりどりの素敵な花が咲きました!



12:00- 修了証授与、閉校式



3日間の感想

- ・理系の中でどの分野に行こうかと迷っていたところだったので、本当に私にぴったりのプログラムだったと思います。将来に対する不安や進路の悩み等が軽減されました。
- ・新しい知識をたくさん得られたし、他県の人とも関わって、たくさんの人と関わりたいという気持ちや、自分のなりたいたいものが前より鮮明になってきて良かった。
- ・遠くの土地での知らない子たちとの交流は不安も大きかったけれど、本当に楽しくたくさんのが得られた3日間でした。特に2日目の企画は楽しく、人生の中でも最も記憶に残る1日だったと思います。今後の人生で迷った時などにこの夏学で学んだことを思い出します。
- ・学生TAさん、実行委員の方々、企業の方々など、たくさんの人から新しい気づきをもらいました。学校だけでは気づけないようなことを学び、将来に役立てたいと思いました。

NATSUGAKU 次年度に向けて

August 2024

S	M	T	W	T	F	S
					1	2
					3	4
					5	6
					7	8
					9	10
					11	12
					13	14
					15	16
					17	18
					19	20
					21	22
					23	24
					25	26
					27	28
					29	30
					31	

好きな分野の話に目を輝かせて質問する姿、初めて触れる分野の話に夢中で聞き入る姿、TAさんの大学生活をワクワクして聞く姿、将来の夢を班のメンバーと話し込む姿…今年の夏学も、たくさん笑顔と笑い声に溢れた三日間でした。

今年は久しぶりの対面開催で、より多くの出会いや気づき生まれたのではないのでしょうか。夏学で出会った人たち、学問や仕事みなさんの「居場所」として心に残って、今後背中を押すきっかけになることを願っています。私自身も、改めて夏学に自分の居場所を見出すことができました。来年も引き続き、みなさんに素敵な三日間を準備してお待ちしています。

2024年実行委員長 大山口 菜都美 (日本数学会/東京理科大学)



夏学タイムズ 2023.9

NPO法人 女子中高生理工学
キャリアパスプロジェクト (GSTEM-CPP)
<https://natsugaku.jp>



NATSUGAKU

夏学2023 テーマ 居場所づくり



楽しかったこと、驚いたこと、面白かったこと……夏学を振り返って、どんなことが思い出されるでしょうか。実験のこと、TAさんや友達とお話したこと、自分のキャリアを考えたことなど、人それぞれでしょう。皆さんが夏学3日間を通して出会ったたくさんの人やもの、感情をこれからも大切に持っていてくれたら嬉しいです。この先、やりたいことが分からなくて不安になったり、考えすぎてパニックしたりすることがあると思います。その時には夏学で作ったタイムラインやTAさんからもらったメダルを見返してみましょう。何かのヒントになるかもしれません。

2023年学生企画委員長 仙石 颯季
(東京工業大学生命理工学院生命理工学系3年)

夏学の3日間で、皆さんはどのような人・学問対象・ときめきと出会いましたか?仲良くなったお友達、研究者の先生方、私たち大学生・大学院生もいましたね。元々興味を持っていた学問対象だけでなく、新しく出会った対象もあったと思います。「面白そう!」「楽しい!」という“ときめき”は、これからの皆さんが学びに向かう時の原動力でもあり、そして何よりの強みです。立ち止まったら、夏学で得た居場所を思い出してみてください。同じ理工系の学問を志す仲間として、皆さんとの再会を心から楽しみにしています!夏学2023、ありがとうございました。

2023年学生企画委員長 中村 樹
(津田塾大学学芸学部数学科4年)

仲間と繋がり、自分らしい居場所を見つけられた夏学2023

夏学2023を無事に終えて、「学校も学年も違う仲間たちと、合宿型のサイエンス体験&キャリア研修を通じて繋がる」という夏学ポリシーを多くの皆さんに伝えることが出来たと思います。皆さんからも、学生企画では仲間同士の対話から新しい自分の個性や居場所を見つけることができ、研究者や技術者との企画・交流では、知らなかった理工系分野の仕事や研究の面白さを知るきっかけを得られた、との声も聞くことができました。様々な分野の人たちと交流することは、diversity and inclusionを体現するものであり、大きな革新的進歩に繋がります。短い時間ながら仲間との友情を深め、未来の自分を創造する皆さんの姿はとても頼もしく、この経験をさらに色々なものへの探究心に繋げて、世界に自分の居場所を広げていってもらえるようにエールを送ります。

2023年実行委員長 稲城 玲子(日本腎臓学会/東京大学)

夏学2023 テーマは

居場所づくり

1日目 8月5日(土)

学生TAが笑顔で生徒の皆さんをお出迎え!



夏学へようこそ!

13:00-

開校式

稲城実行委員長の挨拶



13:15-

学生企画「花が咲く」キックオフ

学生TAのアドバイスを受けながら「夢」を考える生徒たち



なるほど!

うーん

13:45-

キャリア講演

共感するわー

お伺いしたいのですが...



1「創造する未来」 東京大学総長 藤井 輝夫さんのビデオメッセージ

2「名前のない仕事を創る『工学』」
田島理奈設計事務所 田島 理奈さんの講演

3「金融インフラをささえ、市場を創る仕事 - 理系としての経験を活かす」
株式会社東京証券取引所 川久保 佐記さんの講演

15:15-

学生企画
「あつまれリケジョの森」

いろいろなドキドキで始まった夏学を
ワクワクに変えることはできたかな?



17:00-

学生企画
「仲間と解く!
サイエンスクイズ」



班の一体感を
感じる事が
できましたか?

1日目の感想

- ・キャリア講演では、実際に理系分野で働く女性の話を聞くことで、理系分野を選んだことへの安心と自信を感じることができた。
- ・自分の興味とは違う分野の方のキャリア講演だったけれど、だからこそ自分の視野を広げることができ、新しく知る話にワクワクした。
- ・初日だったのでとても緊張したのですが、新しい出会いや学びが色々あって楽しかったのであつという間に一日が終わってしまいました!夏学の思い出の1ページになりました!
- ・初めは緊張をしていましたが、人と話す企画が沢山あったことで初めて会った人と話すことの楽しさを知ることが出来ました。また、TAの方々も優しい方が多くてやる気になりました。

19:00-

学生企画 「talk.talk.talk!!」

みなさんの
コミュニケーション力に
びっくり!



注目~

2日目 8月6日(日)

9:00-

サイエンスアドベンチャーI「ミニ科学者になろう」(実験・実習)



実験・実習は
15テーマのうち
一つに参加

こうかな? やってみよ



13:00-

サイエンスアドベンチャーII「ミニ科学者になろう」(ポスター展示・キャリア相談)



ぼいぼい



37のブースのうち、いくつ
回れた?

16:45-

学生企画「夢を形に~未来予想図を作ろう~」



15:10-

進路・キャリア相談カフェ

17:40-

夕食&交流会

撮るよー



2日目の感想

- ・実験実習では、実際に研究を仕事にしている方々が直で実演しながら説明してくださり、期待を超えて来てすごかった。
- ・各団体の方が作ってくださったポスターを見るだけかと思っていたら、実際にそのポスターを説明していただいたり、たくさんの質問に答えてくださって自分の興味のあることを見つけられた。
- ・進路・キャリア相談カフェでは、どの方も自分の考えを肯定して下さり、とてもモチベーションが上がりました。
- ・今日は人生を決めてくれる大事な話がたくさんありました。1つ1つが自分の糧になるような内容でこの企画に参加できたこと、ほんとに嬉しいです。今回の内容を絶対に活かします!!そしてTAさんの方々、実行委員会の方々とてもキラキラしていて自分もこんな大人になりたいと思いましたし、かなり興味を持ってました。